

Q&Aーこんなときには？

- Q ■受信マークが表示されない。
A 標準電波を受信できる環境にないことを表しています。対策 次のようなことを試してください。
 - 窓の側など比較的電波の届きやすいところで試してみる。（場所により、電波の状態が変わります）
 - 朝夕および雨天など電波が弱まる時を避けて試してみる。（時間帯や天候によっても電波の状態が変わります）

- Q ■ときどき ■受信マークが点滅する。
A 1日に最大8回自動受信をし、時刻修正をする間に表示されます。

- Q ■受信マークが消えた。
A 標準電波を受信した後、24時間以上受信に成功しなかったことを意味します。もう1度受信すると復帰します。マークが消えてもクオーツ精度で時計は動いています。

- Q ■受信マークが後日表示された。
A 最初は ■受信マークが表示されなくても、後に再受信に成功すると表示されます。

- Q 目覚ましセットした時刻に鳴らない。
A 次の点を確認してください。
 - 目覚まし時刻または現在時刻の午前と午後が逆になっていませんか？この時計は12/24時間制表示を選択できるようになっています。もう一度確認してください。「12/24時間制表示の切替について」を参照してください。
 - アラームマーク ●が表示されていますか？表示されていない場合は、目覚ましスイッチをONにしてください。

- Q ■受信マークが表示されているのにテレビなどの時報と一致しない。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

 ！ 警告	この表示は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 ！ 注意	この表示は「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。（表示の一例です。）

 ○ 禁止	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 ！ 強制	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

- A 表示精度が±1秒以内となっています。これ以上の誤差がある場合は、強制受信ボタンを押して、再度受信させてください。また、電池が消耗している場合も、誤作動の原因になりますので、電池を交換してください。

- Q 目覚ましの音を聞きたい。
A 目覚ましスイッチをONにし、アラーム時刻を現在時刻より1分程度進めた時刻に合わせます。時刻が合うと、目覚まし音が4段階でテンポアップしながら鳴ります。

- Q リセットボタンと強制受信ボタンの違いは？
A リセットボタンは初期設定を行なう時、誤表示をしたとき、すべてのデータをクリアするときに押します。強制受信ボタンは、電波のみを再受信する時に押します。（この場合、セットしたアラーム時刻は保持されています。）

- Q 電池を取り出しても表示がなかなか消えない。
A 電気を一時的に蓄えるための回路に電気が残っているためです。時間が経過すれば表示は消えます。

- Q 今まで受信できていたのに、急に受信できなくなった。
A 標準電波を送信している設備の定期点検や落雷などの影響で停波（送信停止）することがあります。停波に関する情報は「通信総合研究所」のホームページに掲載されています。ホームページアドレス http://jjy.crl.go.jp

電波時計について

電波時計とは

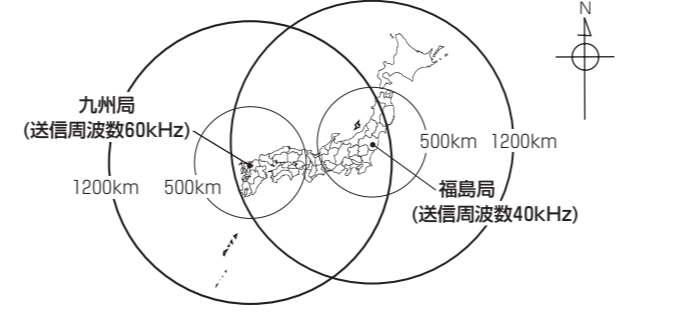
電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせします。

標準電波とは

標準電波（JJY）は、日本標準時（JST）をお知らせするために、通信総合研究所が運用している電波です。標準時の信号は、通信総合研究所の維持する国家標準により常に高い精度に保たれています。※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。標準電波送信所は、福島県の「福島局:おたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局:はがね山標準電波送信所」の2カ所あります。標準電波の詳細については、通信総合研究所のホームページをご覧ください。（http://jjy.crl.go.jp）

電波の受信範囲について

条件のよい時は、送信所から約1200km離れた場所でも受信可能と想定されます。ただし、受信範囲であっても電波障害（太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯（昼／夜）あるいは地形や建物の影響など）により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤受信することがあります。



※受信範囲内であっても、置き場所、時計の向き、地形や建物の影響などの環境条件では受信できない場合があります。
※電波障害により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示することがあります。

製品仕様

時 間 精 度	● 標準電波の受信に成功している場合 表示精度:±1秒
使用 温 度 範 囲	−10℃～+50℃ (0℃～+40℃ 表示可読範囲)
電 源	電源アダプター：JOD(M)-28-C070 入力：AC100V 50/60Hz 5VA 出力：DC9V 200mA
使 用 電 池	1.5V単3形マンガン乾電池（JIS規格R6P）2本
電 池 寿 命	約1年間（めざまし音を30秒／日 乾電池使用時）
機 能	● 時計機能 ：12時間（AM PM表示）／24時間表示切替式 ● カレンダー表示：西暦、月、日、曜日表示範囲（2003年1月1日～2099年12月31日）（うるう年は自動調整） ● 電池の交換時期のお知らせ

※時計に付いている電池は、工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。

※0℃～+40℃の範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなる場合がありますが、時計精度には影響ありません。

※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。

お問い合わせについて

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。

お買い上げの製品に関するお問い合わせにつきましては、製品の裏面などに表示してあります製品番号（型番）をご確認のうえ、お問い合わせください。（例:8RZ○○○など）

- お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-557-005
☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1-299-12

札幌支店	☎003-0030	札幌市白石区流通センター1-6-2	☎(011)863-3788
仙台支店	☎983-0045	仙台市宮城野区宮城野2-10-36	☎(022)291-3235
北関東支店	☎370-0862	高崎市片岡町3-2-12 エコマンションF	☎(027)322-7892
東京支店	☎110-0005	台東区上野6-16-22 上野Tビル5F	☎(03)5807-7814
名古屋支店	☎460-0008	名古屋市中区栄 5-19-31	☎(052)264-4581
大阪支店	☎542-0081	大阪市中央区南船場2-7-30	☎(06)6264-2388
広島支店	☎730-0054	広島市中区南千田東町1-12	☎(082)244-7774
福岡支店	☎816-0097	福岡市博多区半道橋1-11-14	☎(092)471-5585

所在地・電話番号が変更になることがありますのでご了承ください。YQ402

- 発売元 **リズム時計工業株式会社**
 本社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1-299-12
<http://www.rhythm.co.jp>

取扱説明書番号 **8RZ023**

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用**性能部品**（電子回路）は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、**外装部品**（ケース・文字板等）の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。なお、都合により商品を現品交換させていただく場合もあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。（保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。）

CITIZEN®

電波時計
デジタル目覚まし時計
取扱説明書/保証書
 アフターサービスについて

- お買い上げいただきありがとうございます。
 ●お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
 ●お読みになった後も、必ず保存してください。

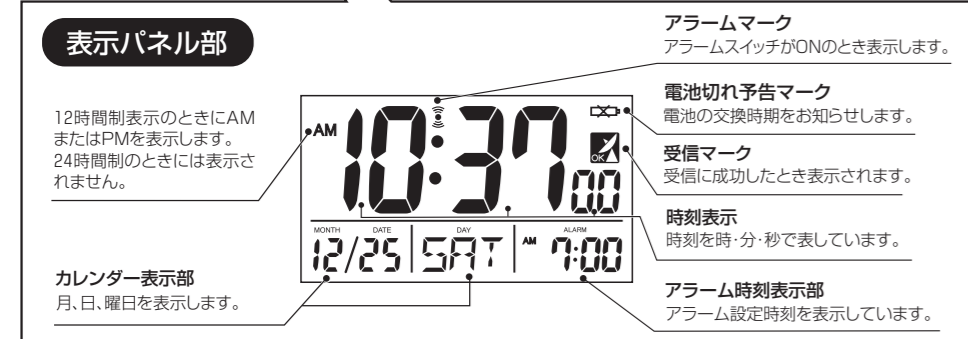
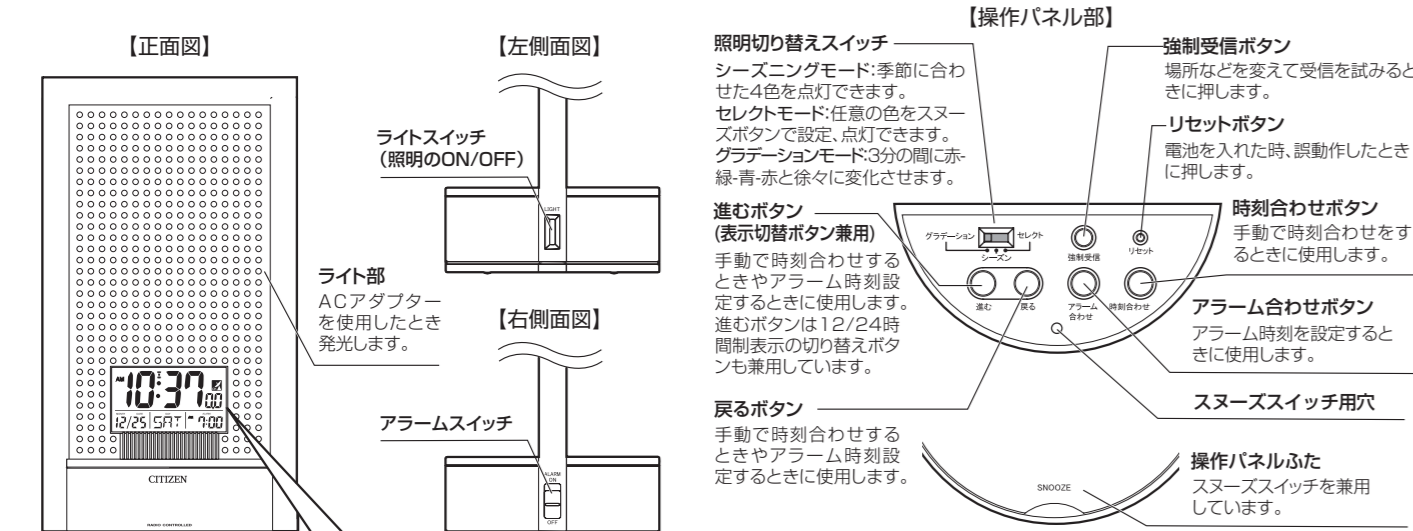
全国自動受信

■海外での電波時計の使用について
この製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。手動で時刻合せをして使用していても、まれに日本標準時を受信し、日本の時刻を表示してしまう恐れがあります。
■Regarding Overseas Usage of The Radio Wave Clock This clock is intended for use within Japan. It is not suited for overseas use. Even if the time is adjusted manually, Japan time may still be displayed due to infrequent reception of Japan standard time signals. This clock can only receive Japan Standard Time signals.

CITIZEN® はシチズン時計株式会社の登録商標です。

各部の名称と役割

※図は操作説明用ですので、商品によりデザインなどが異なる場合があります。

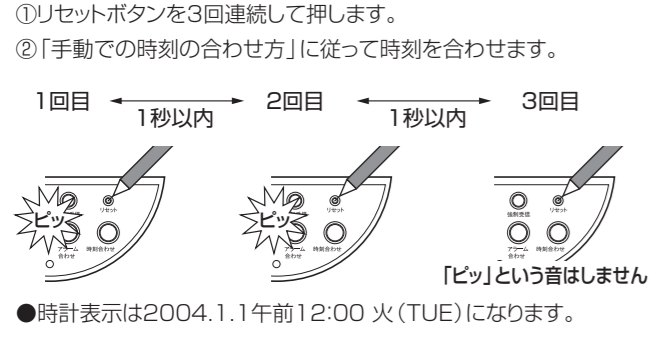


電波を受信させない方法

ノイズが多いところでご使用になるときや、任意の時刻にセットして継続して使用するときには電波を受信しないようにすることができます。

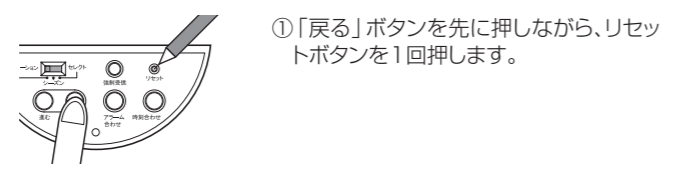
※電波を受信しないため時間精度は平均月差±30秒となります。

電波の受信をさせない



●時計表示は2004.1.1午前12:00 火(TUE)になります。

電波の受信を再開させるには



電池の交換時期のお知らせ機能について

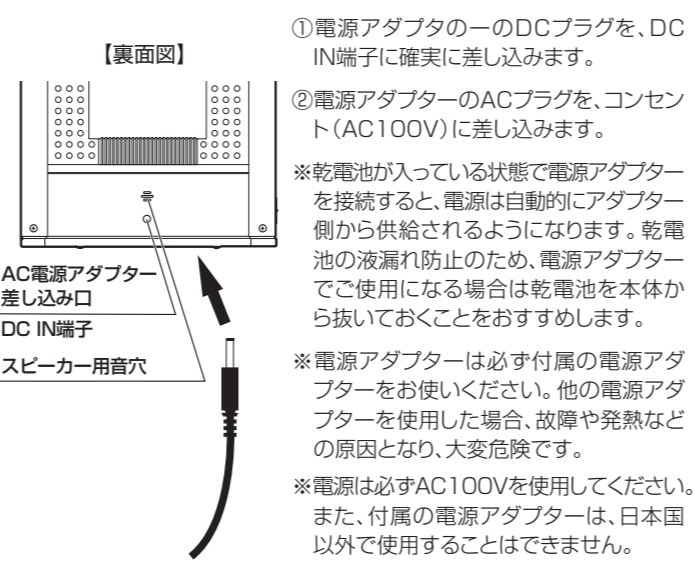
AC電源アダプターを使用せず、電池のみでご使用になっているとき、電池の交換時期になりますと、マークが点灯します。マークが点灯したらお早めに電池を交換してください。

1.電源の準備

この時計は電源として、付属の電源アダプターまたは単3形マンガン乾電池2本がご利用いただけますが、基本的には電源アダプターをご利用になることをおすすめします。

※電源アダプターを使用しないと表面のライトは発光しません。

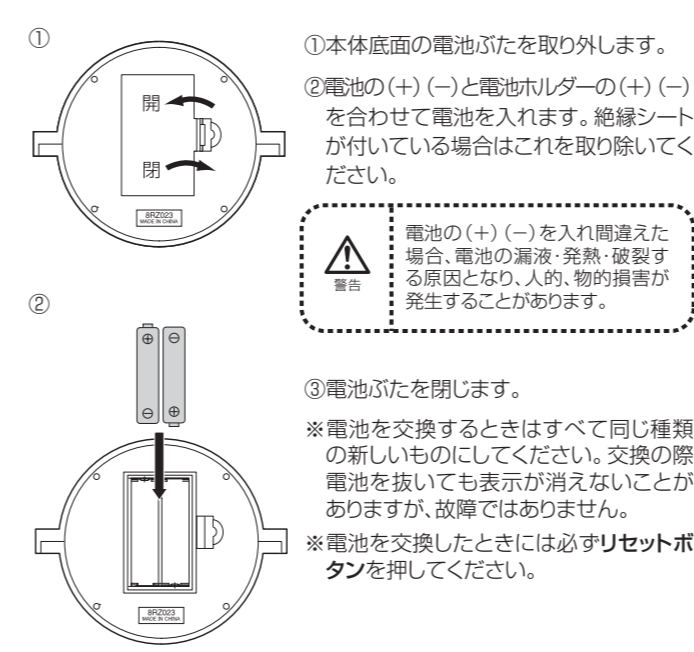
電源アダプターをご使用になる場合



※電源アダプターは必ず付属の電源アダプターをお使いください。他の電源アダプターを使用した場合、故障や発熱などの原因となり、大変危険です。

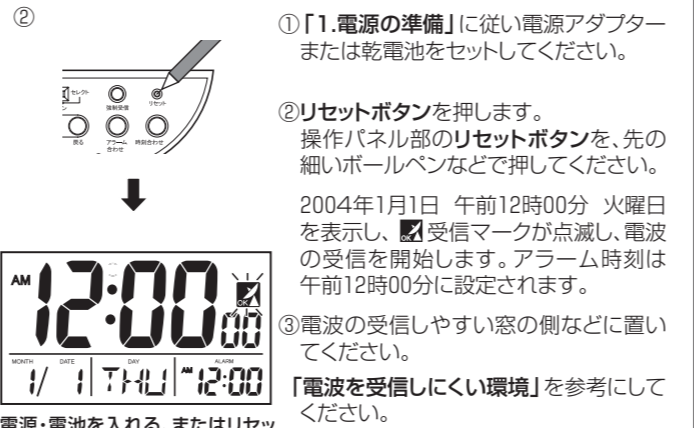
※電源は必ずAC100Vを使用してください。また、付属の電源アダプターは、日本国以外で使用することはできません。

乾電池をご使用になる場合



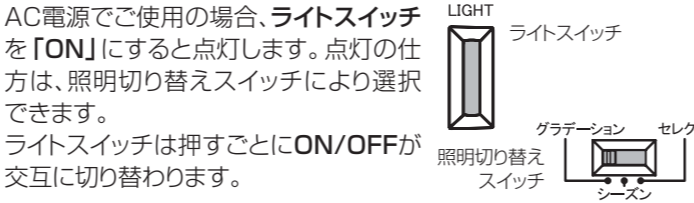
※乾電池のみのご使用では、表面のライトは発光しません。

2.受信を開始します



電源・電池を入れる、またはリセットボタンを押すと、電子音が短く鳴ります。

照明について



3.受信結果を確認します



受信に失敗した場合は、「電波を受信できない場合」をお読みください。

電波を受信できない場合

●朝までそのままにしておく
夜間は電波状況が良くなるので、一晩そのままにしておく受信できる可能性が高くなります。

●場所を変える／受信をやり直す
電波の受信しやすい窓ぎわや、電波の送信所（取扱説明書の日本地図を参考）に、なるべく時計の正面または裏面が向くように置き直します。次に、操作パネル部の強制受信ボタンを押して、1～26分間そのまま待ちます。※受信に成功すると正しい時刻を表示します。

受信できない場合は、下記操作でご使用になれます。

●手動での時刻の合わせ方
基本操作手順
①時刻合わせボタンを西暦年が点滅するまで約2秒間押し続けます。
②西暦の年を設定します。
③月を設定します。
④日を設定します。
⑤「時」の桁を設定します。
⑥「分」の桁を設定します。
西暦など数値を設定するときには、進むまたは戻るボタンを使用します。進むまたは戻るボタンを押し続けると早送りになります。次の設定に移るときには時刻合わせボタンを押します。
※手動で時刻合わせをしても、自動受信を行い、受信に成功すると自動的に時刻・カレンダーを修正します。
※約30秒間ボタン操作がされなかったときには、自動的に中止して、通常の表示に戻ります。このとき、内容は更新されません。

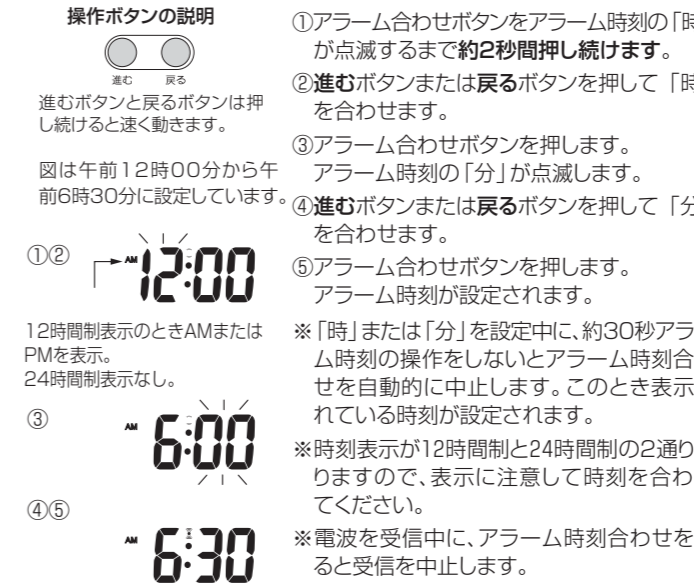
操作例は、2004年1月1日から2004年12月25日午前10:30に合わせています。



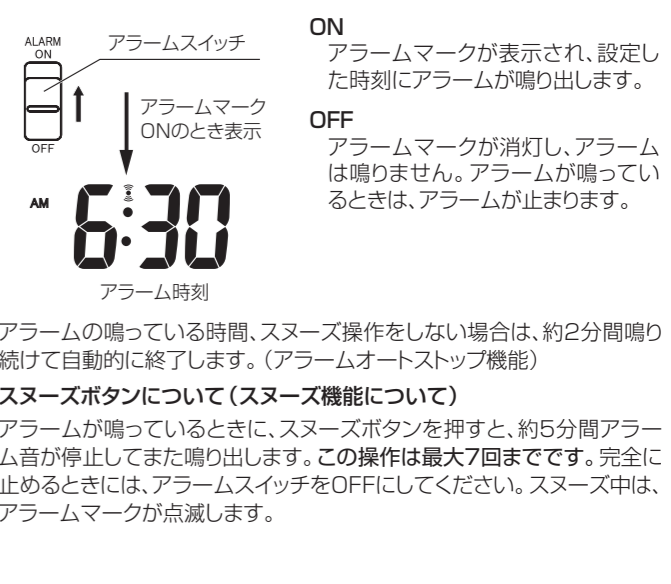
秒は⑩の進むまたは戻るボタンを押したとき、0秒になります。

4.アラームの使い方

アラーム時刻の合わせ方



アラームの設定



電波受信時の照明について

照明をご使用中に、受信を開始すると受信しやすくするため、自動的に消灯します。受信が終了すると再度点灯します。受信は1日最多で8回、自動的に繰り返し行われます。

静電気による誤作動について

静電気により、内蔵されているマイコンが誤作動し、時刻違いなどが発生することがあります。この場合は、操作パネル部にある「リセットボタン」をボールペンなどの先の細いもので押して、現在時刻およびアラーム時刻を再設定し直してください。